

アイシーティーリンク株式会社がアサインの見える化に向け 人材配置の最適化プラットフォーム「Co-Assign」を導入

プロジェクトの予実の見える化を通じ、生産性向上を目指す

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、ライセンスや機器販売からコンサルティング、システム設計・構築、運用設計、マニュアル作成、ヘルプデスクサポートまですべてを一括したワンストップソリューションとして提供するアイシーティーリンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：田辺 泰三、以下「アイシーティーリンク」）が、2025 年 9 月、アサイン管理の最適化プラットフォーム「Co-Assign」（コアサイン、<https://www.co-assign.com/>）を導入したことを発表します。

アイシーティーリンク株式会社に導入決定しました！



「Co-Assign」導入背景

アイシーティーリンクでは、様々な受託プロジェクトにおいて約 70 人のアサイン管理（プロジェクトへの人員割当）をしています。拠点が東京、大阪、博多と複数あり、アサイン状況の共有やアサイン調整、進捗確認に時間がかかるという課題を感じていました。また、複数のツールへのデータ入力の手間を削減したいというニーズがあったことから、2025 年 6 月に「Co-Assign」をトライアル導入しました。その後、課題とニーズに合致した機能があることとシンプルで使いやすいユーザーインターフェースを評価いただき、2025 年 9 月に正式導入となりました。

「Co-Assign」について

「Co-Assign」は、要員の稼働計画を「高い解像度」でチーム内に共有することができるアサイン管理の脱 Excel サービスです。以下の効果を提供します。

・要員計画の脱 Excel 化

プロジェクトごとの稼働予定を管理し、人軸、プロジェクト軸で切り替えて見ることができます。

・適切なアサイン管理

プロジェクトへのアサイン状況と要員別の稼働計画を適切に管理することで待機工数を削減し、受注キャパシティが拡大します。

・アサイン計画と稼働実績の予実データ管理

予実データを蓄積することで、計画と実績の差異を客観的に把握でき、精度向上や要因分析を通じて継続的な改善と最適なアサイン判断が可能になります。

今後の展望

アイリッジでは今後も、機能追加や使いやすさの改善を含めた「Co-Assign」のサービス向上を通じて、プロジェクト管理の DX を支援していく予定です。

アイシーティーリンク株式会社について

会社名 : アイシーティーリンク株式会社 (<https://ictlink.jp/>)

本社所在地 : 東京都港区芝 5 丁目 26 番 20 号 建築会館 7 階

設立 : 2016 年 10 月

代表者 : 代表取締役 田辺 泰三

事業内容 : ライセンスや機器販売からコンサルティング、システム設計・構築、運用設計、マニュアル作成、ヘルプデスクサポートまですべてを一括したワンストップソリューションとして提供

株式会社アイリッジ (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、企業のアプリビジネス支援とビジネスプロデュース支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。

アプリビジネス支援では OMO*アプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけたアプリの月間アクティブユーザー数は国内最大級の 1 億超。開発から機能拡張、マーケティング施策まで行えるアプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」が主力プロダクトです。

*Online Merges with Offline : オンラインとオフラインを統合したマーケティング

ビジネスプロデュース支援では、アプリに限定しない、コミュニケーションデザインの戦略立案からデジタルとリアルを統合した施策の企画・実行までを支援可能。グループ会社の Qoil と連携し、プロデューサーとプランナー、クリエイティブディレクター等から成るチームで、“点”の相談を“面”の課題解決に導く独自の価値提供を行います。総合電機メーカーや金融サービス事業者、電気通信事業者等、業界トップ企業の幅広い実績を持ちます。

※記載されている各社の会社名、サービス名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。